

結果の概要

1 登録免許税

平成30年度に全国の法務局及び地方法務局で取り扱った課税登記件数（以下「件数」という。）は863万8866件、納付された登録免許税（以下「納付額」という。）は、6304億1089万円である。

(1) 件数について

登記種別ごとの内訳は、不動産登記が733万3869件、商業・法人登記が126万9911件、その他の登記が3万5086件である。

(2) 納付額について

ア 登記種別ごとの内訳は、不動産登記が5608億666万円、商業・法人登記が661億403万円、その他の登記が35億18万円であり、構成比はそれぞれ89.0%、10.5%、0.6%となっている。

イ 平成25年度を100とした指数による推移は、下表のとおりである。

これを登記種別ごとに見ると、不動産登記については、平成26年度に低下した後、平成27年度、28年度と上昇が続いていたが、平成29年度以降は再び低下に転じており、平成30年度は99.9ポイントとなっている。

商業・法人登記については、平成29年度まで不動産登記と同様に推移した後、平成30年度は上昇に転じており、115.0ポイントとなっている。

その他の登記については、平成26年度以降上昇しており、平成30年度は184.5ポイントとなっている。

登録免許税納付額の推移（平成25年度＝100）

種別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総額	100.0	97.4	99.4	104.2	101.1	101.6
不動産登記	100.0	97.7	99.8	104.8	101.9	99.9
商業・法人登記	100.0	93.8	94.5	97.4	92.3	115.0
その他の登記	100.0	108.9	119.0	127.0	141.4	184.5

2 登記等手数料

平成30年度における登記等手数料の納付額（登記等手数料の種類については、統計表第5表（18-41-5）参照）の総額は、711億1361万円である。

平成25年度を100とした指数による登記等手数料の納付額の推移は、下図のとおり平成26年度以降上昇傾向にあり、平成30年度は108.0ポイントとなっている。

